

香港の酒類の輸入等に係る規制等の情報

平成 29 年 3 月
国税庁

目 次

第 1	輸入申請手続	1
1	輸入申請に必要な書類	
2	酒類の成分等の分析事項	
3	申請手続を通じて要する経費・時間、提出時間	
第 2	販売に関する規制	8
1	免許の種類及び取得方法	
2	酒類の販売に必要な規制機関への登録	
3	業務形態、用語の定義	
4	免許取得のための基本要件／前提条件	
5	申請から免許取得までの経費・時間、申請先機関・申請書の条件	
第 3	商品に関する規制	15
1	ラベル記載項目	
2	表示規制	
3	ボトル・キャップ等	
4	ラベル認証申請	
第 4	食品衛生に関する規制	18
1	汚染物質	
2	微生物及び添加物	
3	製造者登録又は製造施設の認証制度	
4	賞味期限	
5	食品衛生関係表示	
第 5	酒類に課せられる税	22
第 6	小口輸送に関する規制	23
1	免税手続	
2	最低数量	
3	必要経費	
4	実際に利用可能な運送会社等	
第 7	インターネット販売	24
第 8	規制等による実務的な課題	25
第 9	その他	26

第1 輸入申請手続き

1 輸入申請に必要な書類

(1) 輸入申請制度

① 通関手続き

香港特別行政区(HKSAR)は自由港であるため、全ての品目に対して関税は課されない。関税割当や課徴金、付加価値税、一般サービス税もない。ただし、酒類、タバコ、炭化水素油、メチルアルコールの4品目は例外で、関税(物品税)が課される。(香港税関Webサイト¹)

香港税関に対して、輸入した日から14日以内に税関申告を行わなければならない(通関申告免除物品を除く)。

(関係法令: Chapter 60E Import and Export (Registration) Regulations², reg. 3-4)

(香港税関Webサイト³)

② 酒類に課税される物品税(税額評価)

香港内での消費を目的として、酒類(製品)を輸入する場合、税額の評価を受ける必要がある。酒類に課される税額は、酒類(製品)の価格に乗じる特定の税率(パーセンテージ)に基づいて計算される。

現在、課税対象となっているのは「アルコール度数30%を超える酒類」(気温20℃でアルコール含有量(体積)を測定。)のみであり、製品価格に乗じる税率は100%である。

税額評価に用いる製品価格の決定には、基本的に、酒類製品の取引価格を用いる。ここでいう取引価格とは、製品に実際に支払われた価格又は支払われる予定の価格に加えて、包装費、手数料又は仲介手数料、買主が支払う必要があるロイヤリティ又はライセンス料、その他売主が受け取る全ての代金が含まれる。ただし、保険料、運賃など、製品の配送に伴って生じる支出は除く。(関係法令: Chapter 109 Dutiable Commodities Ordinance⁴, section 26A)

申告された製品価格を裏付ける有効な書類がない場合、あるいは、提出書類に記された製品価格に関する情報が不十分又は不正確な場合、香港税関は、税額評価に用いる製品価格を決定することができる。(出典: 下記の資料1)

(参考: 資料1)

『User Guidebook for Dutiable Commodities』(Customs and Excise Department, Office of Dutiable Commodities Administration, Version 1.4)⁵ 香港税関

→課税品(酒類を含む)の輸出入、移動、保管、製造に必要な手続、ライセンス、許可証について取りまとめたガイドブック。

③ 輸入/倉庫ライセンス、移動許可証

「アルコール度数30%を超える酒類」を輸入する者は、有効な輸入ライセンス(Import License)を保有していなければならない。

「アルコール度数30%を超える酒類」を保管する場所を設ける場合は、倉庫ライセンス(Warehouse License)を取得する必要がある。

「アルコール度数30%を超える酒類」を移動する場合は、香港税関より移動許可証(Removal Permit)を取得する必要がある。

¹ http://www.customs.gov.hk/en/cargo_clearance/index.html

²

http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/8B45A10D6DBD5BAC482575EE00363092?OpenDocument&bt=0

³ http://www.customs.gov.hk/en/cargo_clearance/declaration/index.html

⁴

http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/8817B4C4D79B7E01482575EE003B1DE2?OpenDocument&bt=0

⁵ http://www.customs.gov.hk/filemanager/common/pdf/User_Guidebook_for_Dutiable_Commodities_en.pdf

「ワイン」又は「アルコール度数 30%以下の酒類」を輸入する場合は物品税は課税されない(税率 0%)。なお、輸入ライセンス、倉庫ライセンス、移動許可証を取得する必要もない。
(前出資料 1)

(2) 機関、団体等

通関、徴税： 香港税関

(3) 必要な添付資料

① 通関書類

通関時には、以下の書類を香港税関に提出する必要がある。

- ・ 積荷目録(manifests)
- ・ 輸入／輸出ライセンス(import/export licence)又は移動許可証(removal permit) (必要な場合)
- ・ 貨物保管通知書副本(copy of detention notice) (該当する場合)
- ・ 船荷証券、航空貨物運送状、インボイス、パッキングリストなど、その他の関係書類 (香港税関 Web サイト⁶)

② 酒類の税額評価時

酒類の税額評価時には、以下の書類が必要である。

- ・ インボイス
- ・ 売買契約書
- ・ 価格リスト
- ・ 支払記録
- ・ 注文書
- ・ その他、香港税関が必要と考える書類 (前出資料 1)

③ 輸入／倉庫ライセンス、移動許可証の申請時

輸入／倉庫ライセンス、移動許可証の申請に必要な書類については、前出資料 1 に詳細に記載されている。

2 酒類の成分等の分析事項

(1) 分析事項

香港特別区に輸入される貨物は、空路、陸路、海路を問わず、全て税関審査の対象である。審査は、基本的に積荷目録などの書類の点検によって行われる。必要な場合、物品の検査を実際に行うが、主にサンプル検査である。

香港税関は、酒類等の課税対象品に関し税額評価及び公衆の健康の観点から、政府化学者によるサンプル検査を要請する場合がある。サンプル抽出は、許可条件の中に含む形で要請される。許可条件に従わないと、法律違反となる。

香港特別行政区食物安全中心(Centre for Food Safety)は、食品安全に関わる危険要因(ハザード)の管理・防止を目的として、「Food Surveillance Programme」(食品監視プログラム)を実施している。輸入、卸売、小売レベルでサンプルを抽出し、微生物試験(細菌、ウイルス)、化学物質試験(天然毒素、食品添加物、汚染物質)、放射線試験を実施している。

(前出資料 1、香港税関 Web サイト⁷、香港食物安全中心 Web サイト^{8,9})

⁶ http://www.customs.gov.hk/en/cargo_clearance/clearance/document/index.html

⁷ http://www.customs.gov.hk/en/cargo_clearance/clearance/examination/index.html

⁸ http://www.cfs.gov.hk/english/programme/programme_fs/programme_fs.html

- (2) 機関
香港食物安全中心

3 申請手続きを通じて要する経費・時間、提出機関

(1) 経費・時間

① 輸入申告税

食品の場合の輸入申告税(Import Declaration Charge)は、税関申告1件につき、0.2 香港ドル。輸入した日から14日以内に税関申告を行わなかった場合、商品総価額と申告時期に応じて、20～200 香港ドルの罰金が申告時に科される。

輸入	
食品以外	<ul style="list-style-type: none"> ● 物品価格が46,000ドル以下の場合：0.2ドル ● 物品価格が46,000ドルを上回る場合、超過額1,000ドルまでごとに、0.125ドル（10セント単位に切り上げ）
食品	● 0.2ドル（物品価格は問わない）

（香港税関 Web サイト^{10,11}）

② 輸入ライセンス、倉庫ライセンス

酒類を含む課税物品の輸入、輸出、製造、保管を行うものは、香港税関が発行する関連のライセンスを取得する必要がある。ライセンスを取得するためには、申請書と必要書類を香港税関(Office of Dutiable Commodities Administration, Licence Unit)に提出又は郵送する。年間ライセンス料等は、以下の通り（酒類に関係するもののみ抜粋）。

i. 輸入及び輸出	
- 輸入及び輸出ライセンス	\$1,200
ii. 倉庫	
- 一般保税倉庫ライセンス	\$24,350
- 公共保税倉庫ライセンス	\$24,350
- 私用保税倉庫ライセンス	\$24,350
その他の手数料	
- ライセンス内容の修正（1回につき）	\$515
- ライセンスの更新（1回につき）	\$200

（前出資料1、香港税関 Web サイト¹²）

③ 移動許可証

指定電子サービスプロバイダー（3社）を通じて、許可証の申請を行うことができる（毎日（土日祝日含む）、7am～11pm）。処理時間は、必要な情報、文書、支払うべき税金の受領後、半営業日。サービス料は、プロバイダーによって異なる。香港税関に手数料を支払う必要はない。

（前出資料1、香港税関 Web サイト¹³）

⁹ http://www.cfs.gov.hk/english/faq/faq_06.html

¹⁰ http://www.customs.gov.hk/en/cargo_clearance/declaration/charges/index.html

¹¹ http://www.customs.gov.hk/en/cargo_clearance/declaration/charges/penalty/index.html

¹² http://www.customs.gov.hk/en/trade_facilitation/dutiable/licence_permit/licences/index.html

¹³ http://www.customs.gov.hk/en/trade_facilitation/dutiable/licence_permit/permits/index.html

(2) 提出先機関

香港税関又は指定電子サービスプロバイダー（3社）

(3) 代行業者を利用する場合の料金相場

税関申告及び移動許可証の申請は、以下の指定電子サービスプロバイダー3社を通じて行うことができる。サービス料については、下表の通りで、輸出入申告は9.8～17香港ドル、課税対象品許可証申請は10～57.9香港ドル。

- Brio Electronic Commerce Limited (<http://www.brio.com.hk/en/index.html>)
- Global e-Trading Services Limited (<https://www.ge-ts.com.hk/cloud/en/>)
- Tradelink Electronic Commerce Limited (<http://www.tradelink.com.hk/eng/index.html>)
(前出資料1、香港税関Webサイト^{14,15})

¹⁴ http://www.customs.gov.hk/en/cargo_clearance/declaration/lodgement/where/index.html

¹⁵ http://www.customs.gov.hk/en/trade_facilitation/dutiable/licence_permit/permits/index.html

(参考) 電子サービスプロバイダーのサービス料

Brio Electronic Commerce Limited (<http://www.brio.com.hk/en/index.html>)

With effect from 1 January 2016

Government Electronic Trading Services

Registration Fee and Annual Fee:

Item	Charges	Download Information
Initial Registration Fee	Free	
Annual Fee	Free	

Transaction Charges

Services	Charges	Download Information
Import/Export Declaration (TDEC) ^{Note 1}		
- Standard Charge	\$10	
- Special Offer In 2016	\$9.8	
Certificate of Origin/Certificate of Origin - Processing (CO/COP) ^{Note 2}	\$10	
Dutiable Commodities Permit (DCP)		
- Non-Ships' Stores Permit	\$10	Services Registration Form
- Ships' Stores Permit	\$10	Direct Debit Authorization
Electronic Cargo Manifest (EMAN)		
- Ocean or Rail	\$15	
- River	\$10	
- Air (Special Offer In 2016)	\$11.8	
BRIO Road Cargo System (ROCARS)	\$4.8	

Service Centre Charges (Paper-to-electronic):

Services	Charges ^{Note 3}	Download Information
Import/Export Declaration (TDEC) ^{Note 4}	\$29.8	
Certificate of Origin/Certificate of Origin - Processing (CO/COP) ^{Note 5}		
- Full Application	\$60	
- Partial Application	\$49	ETAS Form
Dutiable Commodities permit (DCP)		BRIO ETAS Service Centre
- Non-Ship Store Permit	\$30	Member Application Form
- Ship Store Permit	\$30	
Electronic Cargo Manifest (EMAN)		
- Air, Ocean and Rail	\$30	
- River	\$30	

(<http://www.brio.com.hk/en/charges.html>)

Global e-Trading Services Limited (<https://www.ge-ts.com.hk/cloud/en/>)

Ge-TS Services Price Reference		
Electronic Services		
Electronic Services	Service Details	Services Fee ¹
Registration and Annual Fees	Initial Registration Fee (Special Offer in 2016)	Free
	Annual Fee (Special Offer in 2016)	Free
Import or Export Declaration	Basic Charge for Trade Declaration ²	\$9.8 per trade declaration (excluding Government charges)
Electronic Cargo Manifest	Basic Charge for River Manifest	\$12 per manifest
	Basic Charge for Non-River Manifest	\$24 per manifest
Dutiable Commodities Permit	Basic Charge for Ships' Store Permit	\$18.7 per permit
	Basic Charge for Non-Ships' Store Permit	\$33 per permit

(<https://www.ge-ts.com.hk/sites/default/files/price-list/price-en.html>)

Tradelink Electronic Commerce Limited (<http://www.tradelink.com.hk/eng/index.html>)

Fee (HK\$) (with effect from 1 January 2016)

Tradelink Electronic Services

REGISTRATION AND ANNUAL FEES (Note 1)

Initial Registration Fee Special Offer in 2016 (Note 2)	Free
Annual Fee for Government Electronic Trading Services (GETS) Special Offer in 2016 (Note 3)	498

TRANSACTION CHARGES (Note 4)

Government Services	
Import or Export Declaration	
Standard Charge	17
Special Offer in 2016	16.6
Certificate of Origin	28.4
Dutiable Commodities Permit (Note 5)	
Non-Ship Store Permit	57.9
Ship Store Permit	32.9
Warehouse Return Charge	450 per month
Electronic Cargo Manifest (Note 6)	
River Manifest	22.4
Rail or Ocean Manifest	44.8
Air Manifest	12
Tradelink ROCARS (Note 7)	5.8
	158 per month

(http://www.tradelink.com.hk/eng/price_list_2016.html)

(2017 年度サービス料は http://www.tradelink.com.hk/eng/price_list_2017.html 参照)

(参考)

- ・ 香港への日本産酒類の輸入では、東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う措置としての輸入停止措置や放射性物質検査証明書は求められておらず、サンプル検査を実施することになっている。
- ・ 福島、茨城、栃木、群馬、千葉の5県で生産される下記の食品の品目に関し、輸入停止又は証明書が必要という措置が取られている。

対象県	品目	規制内容	問合せ先	参照 HP
福島、茨城、栃木、群馬、千葉（5県）	野菜・果実、牛乳、乳飲料、粉ミルク	輸入停止	香港政府経済貿易代表部	○香港経済貿易代表部（東京） http://www.hketo.tyo.gov.hk/
	食肉(卵を含む)、水産物	政府作成の放射性物質検査証明書を要求	電話 03-3556-8980 FAX 03-3556-8968 E-mailtokyo_enquiry	
	加工食品	香港にてサンプル検査	@hketotyو.gov.hk	
5県以外	全ての食品			

「諸外国・地域の規制措置（平成28年10月13日現在）」（農林水産省）¹⁶より香港の記載を抜粋。

¹⁶ http://www.maff.go.jp/j/export/e_info/pdf/kisei_all_161013.pdf

第2 販売に関する規制

1 免許の種類及び取得方法

(1) 免許取得制度

香港においては、販売場所で酒類を消費しない場合は、免許（ライセンス）は必要ない（ただし、食品輸入／流通業者は、香港食物環境衛生署長宛てに登録を行う必要がある（後述））。

酒類を販売し、その場で消費する場合（飲食業の店舗内で酒類を提供する場合など）には、「リカー・ライセンス(Liquor License)」(一般的なレストラン、ファストフード店の場合)又は「クラブ・リカー・ライセンス(Club Liquor License)」(バーやクラブの場合)を取得する必要がある。

(下記の資料2、酒牌局 Web サイト¹⁷⁾)

(参考：資料2)

『A Guide to Application for Liquor Licences and Club Liquor Licences』¹⁸香港食物環境衛生署→「リカーライセンス」及び「クラブ・リカー・ライセンス」の申請ガイド

(2) 必要な経費・時間

5に示した申請処理フローチャートによると、新規発給の場合、「リカー・ライセンス」「クラブ・リカー・ライセンス」ともに、申請書提出からライセンスの発給までの必要時間は10～12週間程度である（ただし、申請に対して異議がなかった場合）。（前出資料2、酒牌局 Web サイト^{19,20)}

2 酒類の販売に必要な規制機関への登録

(1) 規制機関

「リカー・ライセンス」及び「クラブ・リカー・ライセンス」については、酒牌局(Liquor Licensing Board)がライセンスの発給を行い、香港食物環境衛生署(Food and Environmental Hygiene Department)がライセンスの管理を行っている。

(香港食物環境衛生署 Web サイト²¹、酒牌局 Web サイト²²⁾)

(2) 登録料

「リカー・ライセンス」及び「クラブ・リカー・ライセンス」のライセンス料等は以下の通り。

1	「リカー・ライセンス」(「クラブ・リカー・ライセンス」を除く)の発給又は更新 (a)施設内にバーが併設されている場合 (i)ライセンスの有効期間が1年間 (ii)ライセンスの有効期間が1年以上 (b)施設内にバーが併設されていない場合 (i)ライセンスの有効期間が1年間 (ii)ライセンスの有効期間が1年以上	\$3,940 \$5,910 \$1,990 \$2,990
2	「クラブ・リカー・ライセンス」の発給又は更新	

¹⁷ http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/llb_home.html

¹⁸ <http://www.fehd.gov.hk/english/howtoseries/index.html>

¹⁹ http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/echart.html

²⁰ http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/eclubchart.html

²¹ <http://www.fehd.gov.hk/english/index.html>

²² http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/llb_home.html

	(a)施設内にバーが併設されている場合 (i)ライセンスの有効期間が1年間 (ii)ライセンスの有効期間が1年以上	\$1,100 \$1,650
	(b)施設内にバーが併設されていない場合 (i)ライセンスの有効期間が1年間 (ii)ライセンスの有効期間が1年以上	\$1,100 \$1,650
3	「リカー・ライセンス」の譲渡	\$140
4	「リカー・ライセンス」の修正	\$140
5	「リカー・ライセンス」の写しの発行	\$140

注 特に注記がない限り、「リカー・ライセンス」は「クラブ・リカー・ライセンス」を含む。
(関係法令：Chapter 109H Dutiable Commodities (Liquor Licences) (Fees) Regulation²³)

(3) 有効期間

「リカー・ライセンス」「クラブ・リカー・ライセンス」ともに、有効期間は発行日から最大2年間で、酒牌局が期間を決定する。

(関係法令：Chapter 109B Dutiable Commodities (Liquor) Regulations²⁴, reg.20(3))

3 業務形態、用語の定義

(1) 業務形態

情報なし。

(2) 用語の定義

「Chapter 109 Dutiable Commodities Ordinance, Section 53」²⁵に、定義（解釈）が記載されている（下図参照）。それによると、酒類(Liquor)は、エチルアルコール含有量（体積）が1.2%を上回る全ての液体を指す。ただし、変性アルコール及び商品の成分として含まれている液体のうち純粋なエチルアルコール又はアルコール飲料に変換できない（変換が経済的でない）ものは含まない。

²³

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/734CE8A6140BB71A48257B750050B7AD/\\$FILE/CAP_109H_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/734CE8A6140BB71A48257B750050B7AD/$FILE/CAP_109H_e_b5.pdf)

²⁴

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/CurAllEngDoc/C6086A3840726E78482575EE003B4168/\\$FILE/CAP_109B_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/CurAllEngDoc/C6086A3840726E78482575EE003B4168/$FILE/CAP_109B_e_b5.pdf)

²⁵

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/8817B4C4D79B7E01482575EE003B1DE2/\\$FILE/CAP_109_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/8817B4C4D79B7E01482575EE003B1DE2/$FILE/CAP_109_e_b5.pdf)

Section:	53	Interpretation	30/06/1997
----------	----	----------------	------------

- (1) In the application of this Ordinance to liquor- (Amended 66 of 1986 s. 23)
- "adulterated liquor" (攙雜酒) means-
- (a) liquor mixed or coloured with a substance so as to-
 - (i) increase the bulk and measure of the liquor;
 - (ii) impair its quality; or
 - (iii) conceal its inferior quality,
 whether the effect of the adulteration is injurious to health or not; and
 - (b) liquor which is in nature and quality not as labelled,
- but does not include-
- (i) whisky mixed with water only so as not to reduce the strength below 40% of ethyl alcohol by volume at 20°C;
 - (ii) gin, rum or vodka mixed with water only so as not to reduce the strength below 37.5% of ethyl alcohol by volume at 20°C;
 - (iii) brandy mixed with water only so as not to reduce the strength below 36% of ethyl alcohol by volume at 20°C;
 - (iv) brandy which in the opinion of the Commissioner is very old liqueur brandy;
 - (v) alcoholic liquor prepared for immediate consumption at the order of the purchaser at premises licensed for the sale or supply of liquor for consumption in the premises;
 - (vi) alcoholic liquor prepared for self consumption; or
 - (vii) beer mixed with water in the course of its manufacture by a person licensed to brew the beer; (Replaced 46 of 1996 s. 26)
- "alcoholic strength" (酒精濃度) in relation to-
- (a) any liquor means the volume of ethyl alcohol (also known as ethanol) contained in the liquor in percentage proportion to the volume of the liquor at the standard temperature of 20°C as determined by a method approved by the Government Chemist; and
 - (b) a mixture containing methyl alcohol (also known as methanol) means the volume of methyl alcohol contained in the mixture in percentage proportion to the volume of the mixture at the standard temperature of 20°C as determined by a method approved by the Government Chemist; (Added 34 of 1982 s. 2)
- "beer" (啤酒) includes ale, porter, stout, spruce beer, black beer and any other kind of beer and extends to any liquor made or sold as beer or as a substitute for beer; (Amended 66 of 1986 s. 23)
- "cider" (蘋果酒) means any intoxicating liquor obtained from the fermentation of apple juice; (Added 66 of 1986 s. 23)
- "denatured spirits" (變性酒精) means-
- (a) liquor to which has been added crude pyridine, of a quality approved by the Government Chemist, in the proportion of half a litre of such pyridine to each 100L of liquor, and which has been coloured to the satisfaction of the Government Chemist with methyl violet; (Amended L.N. 189 of 1982)
 - (b) liquor which has been mixed with an equal volume of Chinese vinegar, if such vinegar contains not less than 2% by weight of acetic acid;
 - (ba) liquor which has been mixed with a substance or substances approved by the Government Chemist and which the Commissioner is satisfied is for industrial use; and (Added 61 of 1972 s. 2. Amended L.N. 294 of 1982)
 - (c) any other liquor which the Government Chemist certifies cannot practicably be converted to an intoxicating liquor by dilution, distillation, flavouring, or any other process or processes; (Replaced 3 of 1970 s. 23. Amended 61 of 1972 s. 2; 20 of 1985 s. 8)
- "industrial type liquor" (工業用酒) means a liquor not intended for use as a beverage; (Added 66 of 1986 s. 23)
- "intoxicating liquors" (令人醺醉的酒類) includes spirits, liqueurs, wines, beer and all other liquors fit or intended for use as a beverage; (Amended 46 of 1996 s. 26)
- "liquor" (酒類), "alcoholic liquor" (飲用酒類), "spirituous liquor" (烈酒) or "spirit" (酒精) means any liquid which contains more than 1.2% of ethyl alcohol by volume except-
- (a) denatured spirits;
 - (b) any such liquid that is an ingredient in any goods, if that liquid cannot be converted to pure ethyl alcohol or to an intoxicating liquor or if such a conversion would not be economical; (Replaced 29 of 1989 s. 4)
- "perry" (梨酒) means any intoxicating liquor obtained from the fermentation of pear juice; (Added 66 of 1986 s. 23)
- "sparkling wine" (有氣葡萄酒) means wine which, when the receptacle containing the beverage is opened, releases carbon dioxide and having, when contained in the receptacle prior to such opening, an excess pressure of not less than 300 kPa at a temperature of 20°C; (Added 66 of 1986 s. 23)
- "still wine" (無氣葡萄酒) means wine other than sparkling wine; (Added 66 of 1986 s. 23)
- "wine" (葡萄酒) means a liquor with an alcoholic strength of not more than 30% by volume measured at a temperature of 20°C, which is obtained from the fermentation of fresh grapes or of the must of fresh grapes, whether or not that liquor is fortified with spirits or flavoured with aromatic extracts. (Replaced 45 of 1994 s. 3) (Amended 46 of 1996 s. 26)

4 免許取得のための基本要件／前提条件

酒牌局は、以下の条件が満たされていない限り、「リカー・ライセンス」「クラブ・リカー・ライセンス」を発給してはならない。

- ・ 申請者がライセンスを所持するに相応しい適切な人物であること。
- ・ 申請書に記載されている施設が、以下の点を考慮して、酒類の販売・供給に適していること。
 - ① 施設の位置・構造
 - ② 施設の防火・衛生条件

- ・ あらゆる状況に照らして、ライセンスの発給が公益に反していないこと。
（関係法令：Chapter 109B Dutiable Commodities (Liquor) Regulations²⁶, reg.17(2)
（下記の資料 3）
（参考：資料 3）

『Guidelines on Assessing Liquor Licence Applications』（Liquor Licensing Board, 23 June 2015）²⁷酒牌局→「リカー・ライセンス」の申請審査に関するガイドライン

5 申請から免許取得までの経費・時間、申請先機関・申請書の条件

(1) 免許書類毎のフローチャート

「リカー・ライセンス」「クラブ・リカー・ライセンス」の新規発給に関する申請書提出後の処理の流れは、おおむね以下の通りである（併せて、後述のフローチャート参照）。

- ① 申請書提出後、酒牌局事務長 (Secretary, Liquor Licensing Board) の要請により、申請者に対してヒアリングが行われる場合がある。このヒアリングは、申請書に記載されている情報及びその他の申請関連事項を確認するためのものである。
- ② 申請書は、全て警務所所長 (Commissioner of Police) 及び民政事務所長 (District Officer) 宛に照会し、コメントを求める。「クラブ・リカー・ライセンス」の場合は、民政事務総署ライセンス室 (Office of the Licensing Authority, Home Affairs Department) に照会し、当該クラブに関する法令遵守証明書 (Certificate of Compliance) がライセンス室によって処理されたかどうかを確認する。
- ③ パブリックコメント（意見公募）手続を実施する。当該手続は、申請者が費用を負担し、英字新聞 1 紙、中国語新聞 2 紙に広告（3 行広告欄以外）を掲載することによって行う。広告については、掲載各紙の広告掲載ページ全面のコピーを速やかに酒牌局に提出しなければならない。広告が酒牌局に提出されるまで、申請処理は保留される。
- ④ また、申請施設が入居する建物にも通知が掲示される。
- ⑤ 申請に対して異議がなければ、「リカー・ライセンス」又は「クラブ・リカー・ライセンス」が発給される。ライセンスの発給を受けたものは、一連の法定条件（施設内での騒乱禁止、賭博禁止、18 歳未満への酒類提供禁止など）及び酒牌局が定める追加条件（営業時間、施設定員など）を遵守しなければならない。

（前出資料 2、酒牌局 Web サイト²⁸）

(2) 申請書の取得先の機関・団体等

「リカー・ライセンス」及び「クラブ・リカー・ライセンス」の申請書は、香港食物環境衛生署と酒牌局（香港内にある 3 か所の酒牌局事務所）から無料で入手できるほか、酒牌局 Web サイト（「Application Forms」）²⁹からもダウンロードできる。

申請時の必要書類は、酒牌局 Web サイト（「Application Procedures」）³⁰に記載されている。

記入済みの申請書は、酒牌局に直接あるいは郵送で提出できる。また、香港特別行政区政府（オンラインライセンスサービス）Web サイト³¹から電子申請も可能である。

²⁶

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/CurAllEngDoc/C6086A3840726E78482575EE003B4168/\\$FILE/CA_P_109B_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/CurAllEngDoc/C6086A3840726E78482575EE003B4168/$FILE/CA_P_109B_e_b5.pdf)

²⁷ http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/assess_guide.html

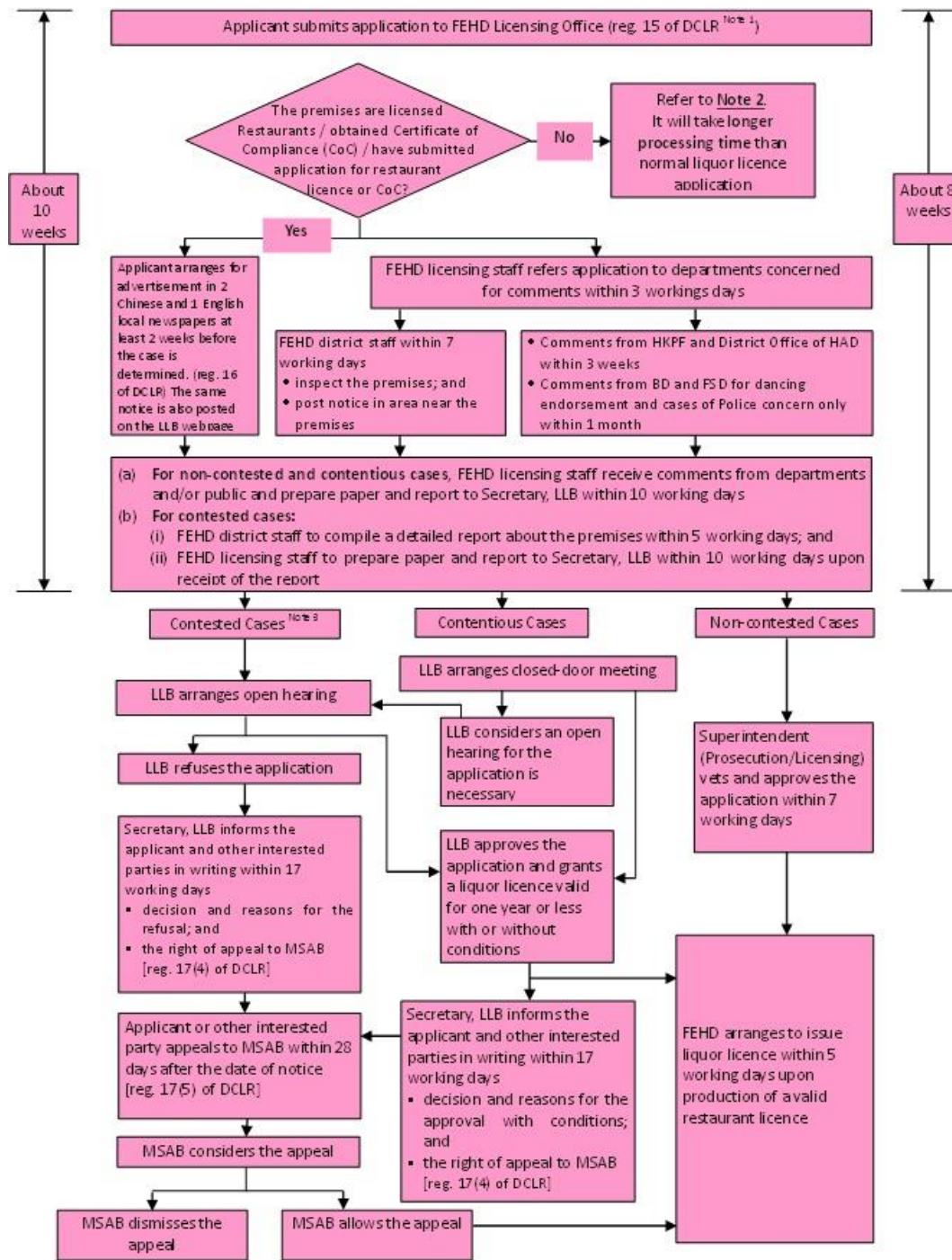
²⁸ http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/eprocedure.html

²⁹ http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/eform.html

³⁰ http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/eprocedure.html

³¹ <https://www5.licensing.gov.hk/eullp/llp-status/web/welcome/index.html?lang=en>

「リカー・ライセンス」の新規発行申請の処理の流れ



Note 1 DCLR is the Dutiable Commodities (Liquor) Regulations (Cap 109B)

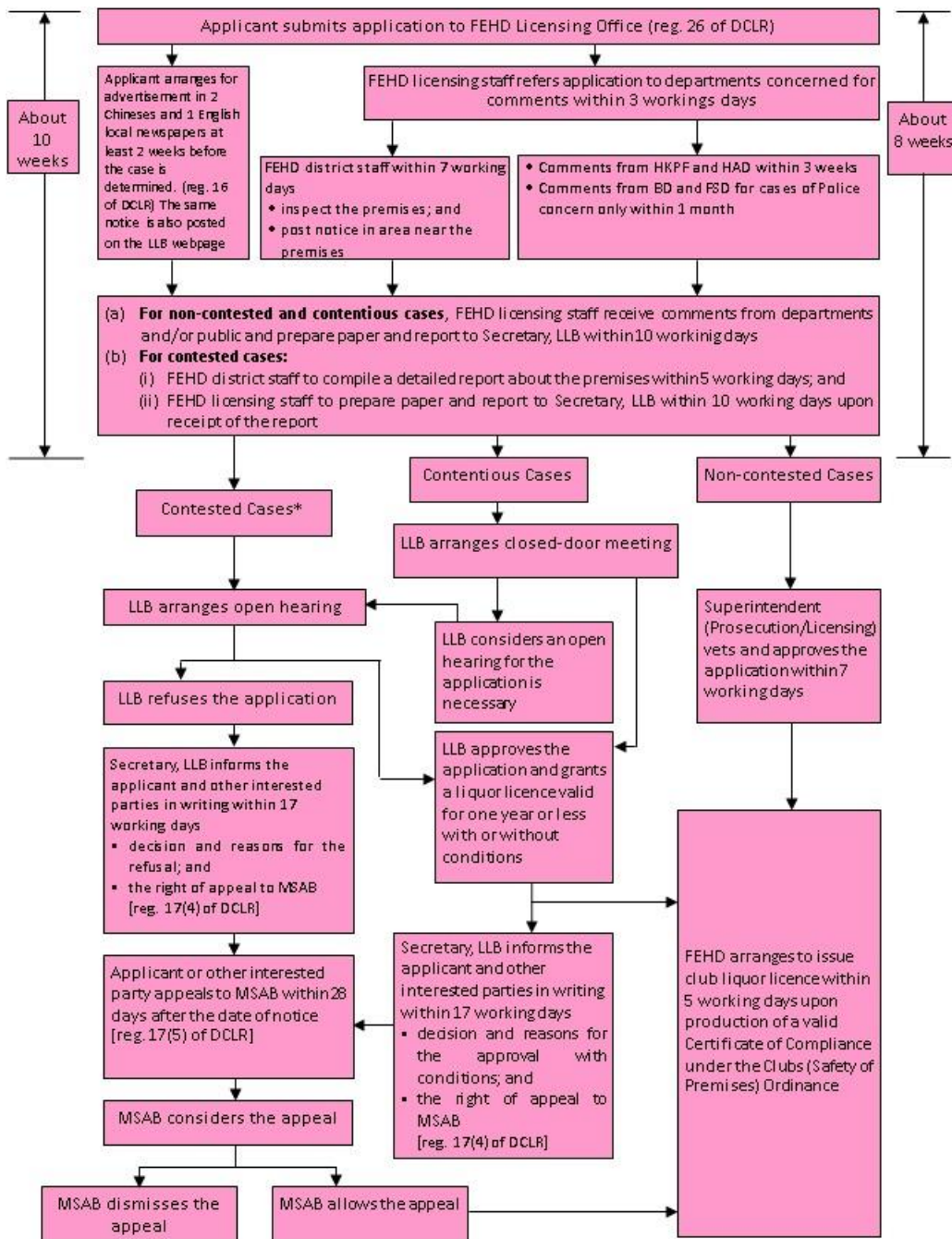
Note 2 For premises not under application for or covered by a valid restaurant licence or Certificate of Compliance, applicant should complete Annex I of application form and submit layout plans and location plans. Besides HKPF and District Office of HAD, Licensing Office refers application to PD, BD/ASD/HD, FSD and FEHD for comments within 5 working days. Comments from concerned departments will be made within 4 weeks. Upon receiving comments from concerned departments and the public, the application will be dealt with in accordance with the procedures of above flow chart.

Note 3 If LLB considers that any contested case requires to be processed specifically, it can deal with the objections in a manner as it sees fit, including not convening an open hearing.

Legend: LLB = Liquor Licensing Board FEHD = Food and Environmental Hygiene Department
 HKPF = Hong Kong Police Force MSAB = Municipal Services Appeals Board
 BD = Buildings Department HAD = Home Affairs Department
 HD = Housing Department FSD = Fire Services Department
 PD = Planning Department ASD = Architectural Services Department

(http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/echart.html)

「クラブ・リカー・ライセンス」の新規発行申請の処理の流れ



* If LLB considers that any contested case requires to be processed specifically, it can deal with the objections in a manner as it sees fit, including not convening an open hearing.

- Legend: DCLR = Dutiable Commodities (Liquor) Regulations (Cap 109B)
 HKPF = Hong Kong Police Force
 BD = Buildings Department
 LLB = Liquor Licensing Board
 FEHD = Food and Environmental Hygiene Department
 HAD = Home Affairs Department
 FSD = Fire Services Department
 MSAB = Municipal Services Appeals Board

(http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/eclubchart.html)

「リカー・ライセンス」及び「クラブ・リカー・ライセンス」のライセンス条件

「リカー・ライセンス」

Licensing Conditions for Liquor Licence

1. No disorder shall be permitted on the premises.
2. No person shall be allowed to become drunk on the premises, nor shall liquor be supplied to any person who is drunk.
3. No games of chance shall be played on the premises.
4. The licensee shall personally supervise the premises.
5. The licensee shall display a warning notice at a conspicuous place inside the premises containing the words "NO LIQUOR FOR PERSON UNDER THE AGE OF 18". In the said notice, the size of each Chinese character shall not be less than 3 cm (height) x 3 cm (width) and the size of each English letter shall not be less than 2 cm (height) x 2 cm (width).
6. The licensee shall exhibit and keep exhibited a notice denoting its licensed status provided by the Board at the main entrance of the premises.
7. The licensee shall not permit any person to occupy or use any portion of the premises for any immoral or illegal purpose.
8. The licensee shall not permit any common prostitutes or reputed thieves to assemble or remain on the premises.
9. The licensee shall not permit drunkenness, or violence, quarrel or other disorderly conduct on the premises and shall not permit persons of known bad character to assemble and remain on the premises.
10. The name of any liquor for which a standard of quality is prescribed by regulations shall be clearly marked on the container in or from which the liquor is supplied to any customers.
11. No bar business shall be operated on the premises, except with the permission of the Board endorsed herein.
12. No dancing shall be permitted on the premises, except with the permission of the Board endorsed herein.
13. Toilets shall be maintained in a state of cleanliness and good repair for the use of customers.

Additional Licensing Conditions for Liquor Licence

- (a) Liquor selling hours : from a.m./p.m. to a.m./p.m.
- (b) Endorsement of dancing/bar/hotel on the licence.
- (c) Not more than persons, including staff, shall be permitted on the premises at any one time.
- (d) The hours of duty of the licensee : from a.m./p.m. to a.m./p.m.

「クラブ・リカー・ライセンス」

Licensing Conditions for Club Liquor Licence

1. No disorder shall be permitted on the club premises.
2. No person shall be allowed to become drunk on the club premises, nor shall liquor be supplied to any person who is drunk.
3. The licensee shall personally supervise the club premises.
4. The licensee shall display a warning notice at a conspicuous place inside the club premises containing the words "NO LIQUOR FOR PERSON UNDER AGE 18". In the said notice, the size of each Chinese character shall not be less than 3 cm (height) x 3 cm (width) and the size of each English letter shall not be less than 2 cm (height) x 2 cm (width).
5. The licensee shall exhibit and keep exhibited a notice denoting its licensed status provided by the Board at the main entrance of the club premises.
6. The licensee shall not permit any person to occupy or use any portion of the club premises for any immoral or illegal purpose.
7. The licensee shall not permit any common prostitutes or reputed thieves to assemble or remain on the club premises.
8. The licensee shall not permit drunkenness, or violence, quarrel or other disorderly conduct on the club premises and shall not permit persons of known bad character to assemble and remain on the club premises.
9. Toilets shall be maintained in a state of cleanliness and good repair for the use of members.

Additional Licensing Conditions for Club Liquor Licence

- (a) Liquor selling hours : from a.m./p.m. to a.m./p.m.
- (b) Not more than persons, including staff, shall be permitted on the premises at any one time.
- (c) The hours of duty of the licensee : from a.m./p.m. to a.m./p.m.

(前出資料 2)

第3 商品に関する規制

1 ラベル記載項目

(1) 義務表示

- ① 「Chapter 132W Food and Drugs (Composition and Labelling) Regulation³²」の規定に基づくラベル表示

「Chapter 132W Food and Drugs (Composition and Labelling) Regulation」の改正（2004年）により、アルコール度数1.2%超10%未満の酒類に関して、“dulability”（賞味期限、消費期限）以外のラベル表示は免除となった。アルコール度数10%以上の酒類では、従来に引き続き、全てのラベル表示が免除されている。

なお、“dulability”の表示にあたっては、賞味期限（又は消費期限）を示すアラビア数字の年月日の順序がはっきりと分かるよう、その順序を英語（“YY” “MM” “DD” など）、中国語（“年” “月” “日”）の両方で付記する。

【参考】

包装済み食品全般に関し、「Chapter 132W Food and Drugs (Composition and Labelling) Regulation」の規定に基づき、ラベル表示が求められているのは、以下の7項目である。

- ① Name of the food（食品名）
- ② List of ingredients (including ingredients, allergenic substances and additives)
（成分のリスト（成分、アレルギー物質、添加物を含む。））
- ③ Indication of durability（賞味期限、消費期限の表示）
- ④ Special conditions for storage or instruction for use（保存に関する特別の条件又は使用方法）
- ⑤ Count, weight or volume（数量、重量又は体積）
- ⑥ Name and address of manufacturer or packer（製造業者又はパッカー（受託製造業者）の名称及び住所）
- ⑦ Nutrition label（栄養表示ラベル）
（下記の資料4、香港食物安全中心Webサイト^{33, 34, 35, 36}）
（参考：資料4）

『Trade Guidelines on Preparation of Legible Food Label』（香港食物安全中心、2013年10月）³⁷→読みやすい食品ラベルの作成に関する業界向けガイドライン

- ② 「Chapter109A Dutiable Commodities Regulations³⁸, reg. 67A」の規定に基づくラベル表示

香港内での消費を目的として香港に輸入される又は香港で製造される酒類の容器には、全

³²

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/42F9D064EB7F23F7482575EE0042C3C4/\\$FILE/CAP_132W_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/42F9D064EB7F23F7482575EE0042C3C4/$FILE/CAP_132W_e_b5.pdf)

³³ http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_fsf/whatsnew_fsf_food_label.html

³⁴ http://www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_lgfa.html

³⁵ http://www.cfs.gov.hk/english/faq/faq_03.html

³⁶

http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_act/whatsnew_act_19_Nutrition_Labelling_Scheme.html

³⁷

http://www.cfs.gov.hk/english/programme/programme_nifl/files/Trade_Guidelines_on_Preparation_of_Legible_FL_e.pdf

³⁸

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/CurAllEngDoc/3086A51C8F27FE73482575EE003B335C/\\$FILE/CAP_109A_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/CurAllEngDoc/3086A51C8F27FE73482575EE003B335C/$FILE/CAP_109A_e_b5.pdf)

て容器内の酒類のアルコール度数又はアルコール度数の範囲が印刷されたラベルを貼付するものとする。ラベルに記載される必要情報は、英語、中国語、アラビア数字、“%”記号又はそれらを組み合わせ、読みやすく印刷するものとする。(前出資料 1)

(2) 任意表示

香港における酒類のラベル表示は、あくまでも自主的に実施されているものであり、ブランドごとに異なっている。そのため、香港特別行政区政府は、業界と協議の上、2005年に自主実施規定(voluntary code of practice)を公表、以下の2項目に関して、自主的なラベル表示を推奨している。

- ① アルコール飲料の名称(英語、中国語又はその両方で表示)
- ② 製造業者/パッカー(受託製造業者)の名称と住所(英語、中国語又はその両方で表示)
(香港食物安全中心 Web サイト³⁹)

2 表示規制

(1) 表示禁止事項

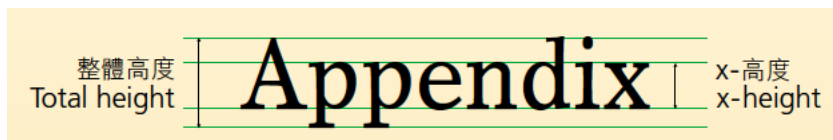
情報なし。

(2) 文字の大きさ色等

「Chapter 132W Food and Drugs (Composition and Labelling) Regulation」は、包装済み食品のラベル表示に関し、表示が必要な所定の情報を読みやすく明瞭に示すことを求めている。そうした法令の解釈を支援するため、香港食物安全中心(Centre for Food Safety)は、以下のようなガイドライン(包装済み食品全般が対象)を公表している。

① フォントサイズ

基本的に、英語文字は最低 1.2mm (“x”の高さ)、中国語文字はそれに相当するサイズが推奨される。ただし、食品にラベルを貼付する十分なスペースがない場合は、英語文字は最低 0.8mm (“x”の高さ、下図参照)、中国語文字は最低 1.8mm (文字全体の高さ)とする。



② コントラスト

基本的に白又は薄い色の背景に、黒又は濃い色一色で印刷(文字が明瞭に示されていれば逆も可)。透明なパッケージの場合、ラベル部分は透明でないようにする。

③ スペーシング

文字同士又は文字と周囲の線などが接しないようにする。

④ その他

適切なフォントタイプや印刷技術、反射のない印刷面などを選び、表示の明瞭さが一層向上するようにする。(前出資料 4)

(3) 表示言語

英語、中国語(数字に関してはアラビア数字を使用できる)

(香港食物安全中心 Web サイト⁴⁰)

³⁹ http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_fsf/whatsnew_fsf_food_label.html

⁴⁰ http://www.cfs.gov.hk/english/programme/programme_nifl/programme_nifl_faqs.html#2q1

3 ボトル・キャップ等

(1) 材質／包装材の材質
情報なし。

(2) 容量・規格
情報なし。

4 ラベル認証申請

(1) 認証制度の有無、概要
情報なし。

(2) 承認までの手続き、必要な書類、申請先、かかる費用等
情報なし。

第4 食品衛生に関する規制

1 汚染物質（農薬、その他の毒性物質、重金属等）

(1) 残留農薬

残留農薬に関しては「Chapter 132CM Pesticide Residues in Food Regulation⁴¹」により規制が行われている。当該規則の Schedule 1 には、農薬と食品との組み合わせごとに、最大残留許容量(Maximum Residue Unit (MRL))／外因性最大残留許容量(Extraneous Maximum Residue Unit (EMRL))が定められている。食品における含有量が規定値を超えている場合、該当する食品の輸入・販売等は禁止されている。また、Schedule 2 には規制対象外の農薬があげられている。(香港食物安全中心 Web サイト⁴²)

(2) 有害物質

有害物質に関しては「Chapter 132AF Harmful Substances in Food Regulations⁴³」により規制が行われている。当該規則の Schedule 1 にあげられている物質が規定量を超えている場合、Schedule 2 にあげられている物質が含まれている場合、該当する食品の輸入・販売等は禁止されている。

(香港食物安全中心 Web サイト⁴⁴)

(3) 重金属

重金属に関しては「Chapter 132V Food Adulteration (Metallic Contamination) Regulations⁴⁵」により規制が行われている。当該規則の Schedule 1 及び Schedule 2 に重金属名、関係する食品名、最大許容濃度があげられており、最大許容濃度を超える食品の輸入・販売等は禁止されている。酒類に係るものは以下の通り。

ヒ素 (As ₂ O ₃)	0.14 ppm
鉛 (Pb)	1 ppm
水銀 (Hg)	0.5 ppm
スズ (Sn)	230 ppm

(香港食物安全中心 Web サイト⁴⁶)

(4) その他

① 鉱油

鉱油 (Mineral Oil) に関しては「Chapter 132AR Mineral Oil In Food Regulations⁴⁷」により規制が行われている。鉱油が含まれる食品の輸入・販売等は、原則として禁止されて

⁴¹

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165d2fee3fa94825755e0033e532/C5F41D5995CCD782482579F30053D8B3/\\$FILE/CAP_132CM_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165d2fee3fa94825755e0033e532/C5F41D5995CCD782482579F30053D8B3/$FILE/CAP_132CM_e_b5.pdf)

⁴² http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_fstr/whatsnew_fstr_21_Pesticide.html

⁴³

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/CurEngSub/0665184572669B2E482575EE00403F88/\\$FILE/CAP_132AF_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/CurEngSub/0665184572669B2E482575EE00403F88/$FILE/CAP_132AF_e_b5.pdf)

⁴⁴ http://www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_hs.html

⁴⁵

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/05FECBCB00468409482575EE0042BB5B/\\$FILE/CAP_132V_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/05FECBCB00468409482575EE0042BB5B/$FILE/CAP_132V_e_b5.pdf)

⁴⁶ www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_mc.html

⁴⁷

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/OCC369F8FBEBF0782482575EE0040A74B/\\$FILE/CAP_132AR_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/OCC369F8FBEBF0782482575EE0040A74B/$FILE/CAP_132AR_e_b5.pdf)

いる（最大許容値は重量で0.2%）。

（香港食物安全中心 Web サイト⁴⁸）

② カルバミン酸エチル

カルバミン酸エチル（EC）は、酒類を含む発酵食品に存在する物質で、発酵過程又は保管時に自然に生成される。2007年に国際がん研究機関（IARC）によってグループ 2A「おそらく発がん性があるとされるグループ（probably carcinogenic to humans）」に分類されたことから、香港食物安全中心は、以下のような酒販業界向けガイドラインを公表している。なお、日本においては、食品衛生法上の規制値はない。

（参考）

- ・ ワイン／蒸留酒の輸入業者は、信頼できる供給業者から製品を入手しなければならない。輸出国に EC の基準がある場合、その基準に適合した製品の輸入を考慮するとよい。
- ・ 製品の生産から出荷、保管、小売に至るまで、光への暴露を防止する対策をとる。
- ・ 製品の生産から出荷、保管、小売に至るまで、適正なコールドチェーン（20℃以下が望ましく、38℃を絶対に上回らない）を維持し、熱への暴露が最低限となるように特別に配慮する。
- ・ 在庫については、先入れ先出し（first-in-first-out）の原則を維持する。

（下記の資料 5、香港食物安全中心 Web サイト⁴⁹、国税庁 Web サイト⁵⁰）

（参考：資料 5）

『Guidelines to the Trade on Reducing the Level of Ethyl Carbamate (EC) in Alcoholic Beverages during Storage and Transport』（香港食物安全中心、2009年10月）⁵¹

→カルバミン酸エチル含有量の削減に関する業界向けガイドライン

2 微生物及び添加物

(1) 微生物

情報なし。

(2) 添加物

① 着色料

着色料は「Chapter 132H Colouring Matter in Food Regulations⁵²」の Schedule 1 にあげられている着色料を使用することができる。また、Schedule 2 に包装容器の表示方法が示されている。

（香港食物安全中心 Web サイト⁵³）

② 甘味料

⁴⁸ http://www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_oil.html

⁴⁹

http://www.cfs.gov.hk/english/programme/programme_rafs/files/Guidelines_on_reducing_the_Level_of_EC_e.pdf

⁵⁰ <https://www.nta.go.jp/shiraberu/senmonjoho/sake/anzen/joho/joho01.htm>

⁵¹

http://www.cfs.gov.hk/english/programme/programme_rafs/files/Guidelines_on_reducing_the_Level_of_EC_e.pdf

⁵²

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/E4D89CB22D6461A7482575EE00425864/\\$FILE/CAP_132H_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/E4D89CB22D6461A7482575EE00425864/$FILE/CAP_132H_e_b5.pdf)

⁵³ http://www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_mc.html

甘味料は「Chapter 132U Sweeteners in Food Regulations⁵⁴」にあげられている 10 種類の甘味料を使用することができる。

(香港食物安全中心 Web サイト⁵⁵)

③ 食品保存料

保存料は「Chapter 132BD Preservatives in Food Regulation⁵⁶」の Schedule 1, No.13 「Beverages, excluding Dairy Products」(13.11～13.17) にあげられている食品保存料を、規定量の範囲内で使用することができる。

(香港食物安全中心 Web サイト⁵⁷)

3 製造業登録又は製造施設の認証制度

(1) 製造業登録又は製造施設の認証制度
情報なし。

(2) 食品輸入／流通業者

食品輸入／流通業者は、「Chapter 612 Food Safety Ordinance⁵⁸」の Section 4 及び Section 5 に基づき、香港食物環境衛生署長宛てに登録を行う必要がある。

申請書は、香港食物安全中心 Web サイトよりダウンロードできる。記入済みの申請書は、食品輸入／流通業者登録・輸入ライセンス事務所 (Food Importer/Distributor Registration and Import Licensing Office) に、直接又は郵送で提出する。その際、有効な商業登録証／香港身分証／その他身分証明文書の写しも併せて提出する。香港食物安全中心 Web サイトからの電子申請も可能である (サービス料無料)⁵⁹。

新規登録の場合、有効期間は 3 年間で、登録料は 195 香港ドルである。更新の場合、有効期間は同じく 3 年間で、更新料は 180 香港ドルである。

(以下の資料 6、香港食物安全中心 Web サイト^{60,61})

(参考:資料 6)

『A Guide To The Registration Scheme For Food Importers And Food Distributors』(香港食物環境衛生署、香港食物安全中心)⁶² →食品輸入／食品流通業者登録制度に関するガイド

4 賞味期限

アルコール度数 10%以上の酒類については、「Chapter 132W Food and Drugs (Composition and Labelling) Regulation」により、“dulability” (賞味期限、消費期限) のラベル表示は免除されている。

54

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/9A8DBFF92B0F9085482575EE0042B3AB/\\$FILE/CAP_132U_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/9A8DBFF92B0F9085482575EE0042B3AB/$FILE/CAP_132U_e_b5.pdf)

55 http://www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_as.html

56

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/CFD359E6591EE25A482575EE004117EF/\\$FILE/CAP_132BD_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/CFD359E6591EE25A482575EE004117EF/$FILE/CAP_132BD_e_b5.pdf)

57 http://www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_pf.html

58

[http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/8157BBBE852EF3F74825786B00534E0B/\\$FILE/CAP_612_e_b5.pdf](http://www.legislation.gov.hk/blis_pdf.nsf/6799165D2FEE3FA94825755E0033E532/8157BBBE852EF3F74825786B00534E0B/$FILE/CAP_612_e_b5.pdf)

59 <https://www.fics.gov.hk/home/landingPage/index.htm>

60 http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_fstr/FSO_registration.html

61 http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_fstr/FSO_application.html

62 http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_fstr/files/Guide_to_Application_e.pdf

アルコール度数 1.2%超 10%未満の酒類については、“durability”（賞味期限、消費期限）のラベル表示が必要である。

（前出資料 4、香港食物安全中心 Web サイト^{63, 64, 65, 66}）

5 食品衛生関係表示

(1) アレルギー

包装済み食品全般に関しては、「Chapter 132W Food and Drugs (Composition and Labelling) Regulation」の規定に基づき、アレルギー物質が含まれている場合、ラベルの成分リストの中に表示する必要がある。しかし、酒類については、その表示が免除されている。

（前出資料 4、香港食物安全中心 Web サイト^{67, 68, 69, 70}）

(2) 特定の化学物質

情報なし。

(3) 遺伝子組み換え

遺伝子組換え食品を含むバイオテクノロジー食品については今のところ特定の法的規制はないが、香港食物安全中心がその自主的表示を推奨している。

（下記の資料 7、香港食物安全中心 Web サイト⁷¹）

（参考：資料 7）

『Guidelines On Voluntary Labelling Of Genetically Modified (GM) Food』（香港食物安全中心、2006 年 7 月）⁷² → 遺伝子組み換え食品の自主的ラベル表示に関するガイドライン

⁶³ http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_fsf/whatsnew_fsf_food_label.html

⁶⁴ http://www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_lgfa.html

⁶⁵ http://www.cfs.gov.hk/english/faq/faq_03.html

⁶⁶

http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_act/whatsnew_act_19_Nutrition_Labelling_Scheme.html

⁶⁷ http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_fsf/whatsnew_fsf_food_label.html

⁶⁸ http://www.cfs.gov.hk/english/food_leg/food_leg_lgfa.html

⁶⁹ http://www.cfs.gov.hk/english/faq/faq_03.html

⁷⁰

http://www.cfs.gov.hk/english/whatsnew/whatsnew_act/whatsnew_act_19_Nutrition_Labelling_Scheme.html

⁷¹ http://www.cfs.gov.hk/english/programme/programme_gmf/programme_gmf.html

⁷² http://www.cfs.gov.hk/english/programme/programme_gmf/programme_gmf_gi_label.html

第5 酒類に課せられる税

「消費税」「酒税」等はない。いわゆる「関税」もないが、アルコール度数 30%以上の酒類については輸入時に 100%の「物品税」が徴収される（他の酒類は免税）（下記参照）。

	Type of Liquor	Rate
1.	Liquor with an alcoholic strength of more than 30% by volume measured at a temperature of 20°C	100%
2.	Liquor, other than wine, with an alcoholic strength of not more than 30% by volume measured at a temperature of 20°C	0%
3.	Wine	0%

必要書類や資料不足の場合、香港税関は、12 リットルに満たない酒類に対して、1 リットル当たり 160 香港ドルの税率で税額を査定することができる。

（前出資料 1、香港税関 Web サイト⁷³）

⁷³ http://www.customs.gov.hk/en/trade_facilitation/dutiable/types/index.html

第6 小口輸送に関する規制

1 免税手続

旅行者が香港入国時に「アルコール度数 30%を超える酒類」を携行しようとした場合、申告と物品税の支払が必要である。個人消費用（定量基準についての公表なし）であれば、ライセンスは不要である。ただし、1 リットルまでは免税で申告も不要であるが、18 才以上で香港身分証を保有し、香港外で 24 時間過ごしていなければならない。なお、別送品は、免税対象外で申告も必要となる。

「アルコール度数 30%以下の酒類」については、個人消費用であれば（商用目的でなければ）申告は不要である。

「アルコール度数 30%以下の酒類」の場合、内容物の価額が 4,000 香港ドル以下の小包（国際宅配便・国際郵便）は、通関申告が不要である。また、受取人による代価の支払いが行われない個人的性格の贈答品（又は商業的性格を持たない個人輸入等の場合）は通関申告が免除される。

（関係法令：Chapter 60E Import and Export (Registration) Regulations）

（香港税関 Web サイト⁷⁴）

2 最低数量

旅行者が香港入国時に「アルコール度数 30%を超える酒類」を個人消費目的で携行しようとした場合、「アルコール度数 30%を超える酒類」1 リットルまでは免税である（別送品は免税対象外）。

（香港税関 Web サイト⁷⁵）

3 必要経費

物品税については「第5 酒類に課せられる税」参照。

4 実際に利用可能な運送会社等(日本→現地)

日本郵便株式会社の郵便物（小包等）として香港に酒類を送ることが可能。条件は下表の通り。

項目名	酒精飲料
適用される郵便種別	通常、小包、EMS
禁止物品・条件付許容物品の区分	条件付許容物品
詳細	酒精飲料はその容器にアルコール度数が明確に記載されたラベルが貼付されているものでなければならない。郵便物の送り状等に当該酒精飲料の詳細及び量を記載し、受取人にもその旨を知らせておくこと。 (※編集註：アルコール度数が気温摂氏 20 度において 30 度以上の酒精飲料については、香港税務局(Customs and Excise Department)から「Notification of Parcel Collection」(郵便物の受領に関する通知書の意) というお知らせが受取人に送付される。受取人が指定された税関に出向き、関税及び一回限りの輸入ライセンスの発行を受けるための手数料を支払う必要がある。)

(参考)

(資料 8) 「香港 禁制品情報詳細」(日本郵政株式会社)⁷⁶

⁷⁴ http://www.customs.gov.hk/en/passenger_clearance/index.html

⁷⁵ http://www.customs.gov.hk/en/passenger_clearance/index.html

⁷⁶ http://www.post.japanpost.jp/cgi-kokusai/nonmailable_articles_result.php?cid=42&nid=5767&p=0

第7 インターネット販売

国内通販会社等が香港向け電子商取引サイトを既に開設しており、一部では酒類の取扱がある。香港国内の消費者が酒類を海外からインターネットで購入することは可能と考えられる。

(参考)

「海外向けインターネットを使った食品の販売状況-企業インタビュー調査」(JETRO、2014年3月)⁷⁷→上記以外にも香港向けに実績のあるサイトがある。酒類に関する記述はわずか。

⁷⁷ <https://www.jetro.go.jp/world/reports/2014/07001707.html>

第8 規制等による実務的な課題

香港での実務的な課題を収集し、それらの情報から、日本産酒類の輸入、販売、販路拡大等における観点から情報を整理した。

項目	今後輸出を実施する事業者の課題	既に輸出事業を行っている事業者の課題
日本産酒類の輸入における実務的な課題	<ul style="list-style-type: none"> 香港での酒類輸出に関しては、手続き、規則、物流などの受け入れ態勢の環境はトップレベルで整っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 香港市場における清酒では蔵元間での競争が激しく、単に輸出するだけでは商品が売れるとは限らない。
販売における実務的な課題	<ul style="list-style-type: none"> 香港では、レストランで流通している商品と、酒販店で流通している商品は分かれていることが多い。どちらに卸したいのか、ある程度決めて営業する必要がある。 アルコール度数 30%未満は、輸入免許が必要ないため、レストランや個人でも輸入可能。小さなレストランでも商談対象になる。 	<ul style="list-style-type: none"> 正規の輸入代理店は品質管理にこだわりがある上、売り込み先の確保の面からも、取扱品目数を増やせない。 今後、香港での輸入代理店が増えていくと、売り先の問題が出てくる。日本料理店だけでは広がらないので、中華料理店などにも増やしていかなければならない。
販路拡大における実務的な課題	<ul style="list-style-type: none"> 香港で売れそうな商品にしぼって提案。どんな食事に合うのかという事を伝えるとバイヤーがお酒を選びやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 香港での日本料理店数は中華料理店 4830 の約 1/4。中華料理店での取り扱いをどう増やしていくかが今後の課題。 現在、清酒が飲まれるのは日本料理店が中心だが、中華料理店にどのように広めていくかが課題となる。 香港をゲートウェイとして、香港での清酒人気を中国本土にどう広めていくかも重要。

第9 その他

1 アルコールの輸入、販売などに係る機関

- (1) 香港税関 (Customs and Excise Department)
HP : <http://www.customs.gov.hk/en/home/index.html>
主要業務 (酒類関係)
 - ・ 通関
 - ・ 課税対象品目、税額評価、物品税の徴収
 - ・ 輸入／倉庫ライセンス、移動許可証の発行
- (2) 食物環境衛生署 (Food and Environmental Hygiene Department)
HP : <http://www.fehd.gov.hk/english/index.html>
主要業務 (酒類関係)
 - ・ 「リカー・ライセンス」「クラブ・リカー・ライセンス」(販売ライセンス) の管理
- (3) 食物環境衛生署食物安全中心 (Food and Environmental Hygiene Department, Centre for Food Safety)
HP : <http://www.cfs.gov.hk/eindex.html>
主要業務 (酒類関係)
 - ・ 食品衛生全般
 - ・ 食品監視プログラム (サンプル検査)
 - ・ 食品ラベル表示関係
- (4) 酒牌局 (Liquor Licensing Board)
HP : http://www.fehd.gov.hk/english/LLB_web/emessage.html
主要業務 (酒類関係)
 - ・ 「リカー・ライセンス」「クラブ・リカー・ライセンス」(販売ライセンス) の発給

2 アルコールの輸入、販売などに係る法律等

香港の法制度については、律政司 (Department of Justice) が設置・更新する BLIS (Bilingual Laws Information System ; 雙語法例資料系統)⁷⁸より最新版が検索・閲覧できる (英語、中国語の両方が閲覧可)。酒類の規制等に関わる主要法令は、以下の通り (以下の [] 内の和訳は仮訳)。

- (1) 輸出入管理、通関手続
 - ・ Chapter 60 Import And Export Ordinance [第 60 章 輸出入条例]
 - ・ Chapter 60E Import and Export (Registration) Regulations [第 60E 章 輸出入 (登記) に関する規則]
 - ・ Chapter 109 Dutiable Commodities Ordinance [第 109 章 課税品条例]
 - ・ Chapter 109A Dutiable Commodities Regulations [第 109A 章 課税品に関する規則]
- (2) リカーライセンス
 - ・ Chapter 109B Dutiable Commodities (Liquor) Regulations [第 109B 章 課税品 (酒類) に関する規則]
 - ・ Chapter 109H Dutiable Commodities (Liquor Licences) (Fees) Regulation [第 109H 章 課税品 (リカーライセンス) (手数料) に関する規則]
- (3) 食品のラベル表示
 - ・ Chapter 132W Food and Drugs (Composition and Labelling) Regulation [第 132W 章 食

⁷⁸ <http://www.legislation.gov.hk/blis/chi/index.html>

品及び医薬品（成分組成及びラベル表示）に関する規則]

(4) 食品衛生

- Chapter 132 Public Health And Municipal Services Ordinance [第 132 章 公衆衛生・市営サービス条例]
- Chapter 132H Colouring Matter in Food Regulations [第 132H 章 食品内の着色料に関する規則]
- Chapter 132U Sweeteners in Food Regulations [第 132U 章 食品内の甘味料に関する規則]
- Chapter 132V Food Adulteration (Metallic Contamination) Regulations [第 132V 章 食品不純物（金属汚染物質）に関する規則]
- Chapter 132AF Harmful Substances in Food Regulations [第 132AF 章 食品内の有害物質に関する規則]
- Chapter 132AR Mineral Oil In Food Regulations [第 132AR 章 食品内の鉱油に関する規則]
- Chapter 132BD Preservatives in Food Regulation [第 132BD 章 食品内の保存料に関する規則]
- Chapter 132CM Pesticide Residues in Food Regulation [第 132CM 章 食品内の残留農薬に関する規則]

(5) 食品輸入／流通業者の登録

- Chapter 612 Food Safety Ordinance [第 612 章 食品安全条例]